



責任ある調達実現のための パートナーシップブック

ピジョン株式会社

改訂第 1 版

目次

はじめに	1
企業理念	2
CSR 調達方針・ガイドライン	3
CSR 調達方針	3
CSR 調達ガイドライン	4
通報制度	8
「ピジョン・パートナーズライン」（お取引先様コンプライアンス通報・相談窓口） ...	8
関連方針	10
ピジョングループ人権方針	10
持続可能なパーム油調達方針	10

はじめに

ピジョングループ（以下、当社グループ）は、社員一人ひとりが大切にする企業理念として「Pigeon Group DNA・Pigeon Way」を設定し、ピジョンの存在意義「赤ちゃんをいつも真に見つめ続け、この世界をもっと赤ちゃんにやさしい場所にします」の実現と、持続的な企業価値（社会価値・経済価値）向上を目指し事業を推進しています。

昨今、企業に対する「責任ある調達（CSR 調達）」への期待の高まり、特に、サプライチェーン全体に対する人権・労働問題の未然防止や是正対応などへの期待を受け、当社グループでは、中長期的に取り組むべき「重要課題（マテリアリティ）」のひとつに「社会課題への貢献」を掲げ、これまでもサプライヤー（以下、パートナー）の皆様とともに「責任ある調達（CSR 調達）」に取り組んで参りました。

このたび、私たちの「責任ある調達（CSR 調達）」の考えを、より明確に社会に対して示し、パートナーの皆様との継続的な協働関係を築き、共に成長し、共に社会的責任を果たしていくため、本冊子「責任ある調達実現のためのパートナーシップブック」を作成いたしました。

当社グループは、「CSR 調達方針・ガイドライン」をお取引にあたっての重要な事項と考えておりますので、本冊子をご確認いただき「責任ある調達（CSR 調達）」の推進に向けて、パートナーの皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

ピジョン株式会社
代表取締役社長
矢野 亮

企業理念

私たち社員一人ひとりが大切にする企業理念は、「Pigeon Group DNA・Pigeon Way」です。「Pigeon Group DNA」は「経営理念」「社是」で構成されており、ピジョングループの核であり、この先も貫いていくものです。

「Pigeon Way」は「存在意義」と「Spirit」で構成されており、私たちが社会において存在する意味と、すべての活動における“心”と“行動”の拠り所です。

Pigeon Group DNA

ピジョングループの核であり、この先も貫いていくもの

経営理念 強く信じる経営の根本の考え

愛

社是 経営理念を端的に表現したもの

愛を生むは愛のみ

Pigeon Way

私たちが社会において存在する意味と
すべての活動における“心”と“行動”の拠り所

存在意義 (Purpose)

赤ちゃんをいつも真に見つめ続け、
この世界をもっと
赤ちゃんにやさしい場所にします

Spirit - すべては存在意義 (Purpose) のために -

Integrity
誠実

真摯な姿勢でステークホルダーと向き合い
いかなる状況においても責任を持ち、
信頼を生む人であり続けます

Dedication
あくなき追究

本質的な社会課題を見極め、見出し
こだわり抜いたものづくりをはじめ
さまざまな活動にも迅速に挑戦していきます

Synergy
未来をつくるシナジー

社会がまだ見ぬ未来を描き
ときに仲間との衝突を恐れず
率直に意見を交わし高め合いながら
新たな価値を生みだしていきます

Enjoy
ワクワクを力に

楽しい！嬉しい！
自らの仕事に心を躍らせ
本気で向き合い
人々の心を動かしていきます

CSR 調達方針・ガイドライン

CSR 調達方針

ピジョングループ（以下、当社グループ）は、社員一人ひとりが大切にする企業理念として「Pigeon Group DNA・Pigeon Way」を設定しております。

この「Pigeon Group DNA・Pigeon Way」を体現し、この世界をもっと赤ちゃんにやさしい場所にするために、「Pigeon ESG/SDGs 基本方針」に掲げている「持続可能な社会の発展」に貢献し続けるため、当社グループの調達活動における基本的な考え方と社会的責任を果たすための取り組みを示した「CSR 調達方針（以下、本方針）」を制定します。

また、本方針に基づいた「CSR 調達ガイドライン（以下、本ガイドライン）」を策定し、調達する商品や原材料の品質と安定供給を追求すると共に、当社グループとサプライヤーの皆様と Win-Win の関係を構築しながら、環境負荷を軽減し、法令遵守と高い倫理観を持って公正な取引をすることで、責任ある調達を行ってまいります。

1.社会的責任

- （１）品質および安全
- （２）安定調達および安定供給
- （３）人権尊重
- （４）労働
- （５）BCP対応
- （６）安全性への取り組み
- （７）持続可能な原材料調達の推進

2.環境負荷軽減

- （１）環境保全の推進
- （２）資源の効率的な利用と省資源化の推進
- （３）廃棄物の削減
- （４）温暖化物質の排出抑制
- （５）製造工程および製品における化学物質の管理
- （６）生物多様性

3.公正な取引

- （１）社会規範の遵守
- （２）法令遵守
- （３）公正な競争
- （４）汚職、贈収賄の禁止
- （５）優越的地位の濫用禁止
- （６）信頼関係の構築
- （７）情報管理とセキュリティ

CSR 調達ガイドライン

本ガイドラインは、(国連グローバル・コンパクトの 10 の原則等の国際的なガイダンス、当社グループの企業理念に沿って) ピジョングループ(以下、当社グループ)とサプライヤーの皆様が、共に社会的責任を果たしていくために取り組むべき事項として定めたものです。

当社グループでは、本ガイドラインをお取引にあたっての重要な事項と考え、CSR アセスメント等を通じてお取り組み状況を定期的に確認させていただきたいと考えております。

サプライヤーの皆様におかれましては、本ガイドラインにつきまして、ご理解とご協力をお願いいたします。

1.社会的責任

(1) 品質および安全

当社グループ独自の「設計思想」である「Pigeon Design Philosophy」を運用した開発活動と当社独自の品質基準「ピジョンクオリティスタンダード(PQS)」により「安全性」「耐久性」に配慮した商品および資材を調達します。

(2) 安定調達および安定供給

お客様に良い商品・良いサービスをお届けするために、安定調達、安定供給を重視します。サプライヤーの皆様には、安定調達への協力とリスクへの備えに関する情報の共有をすると同時に、サプライヤーの皆様からも、安定供給を阻害するリスクへの備えと事由発生時の供給停止等の速やかな連絡をいただき、双方合意の上で供給責任を果たします。

また、経済的かつ品質を確認した商品および資材を調達すること、ならびに、当社の要求を満たす製造および供給能力を重視し調達します。

(3) 人権尊重

調達活動を通じて、国籍、性別、年齢、信条、障がいの有無または社会的身分、性自認や性的指向等の多様性に対し、敬意を持って受容するという考えから、人権尊重を重視し、一切の差別を禁止します。また、サプライヤーの皆様に対して、その商品・サービスに関連した事業活動において人権への悪影響や人権の軽視が生じないよう、「ピジョングループ人権方針」の遵守と人権尊重に向けた取り組みを求めます。

(4) 労働

サプライチェーンにおけるディーセントワーク(働きがいのある人間らしい仕事)の実現へ向けて、サプライヤーの皆様には以下の取り組みを求めます。

- ・児童労働、強制労働、不法労働の禁止および非人道的な労働に対する十分な配慮と、従業員の適正な雇用の推進。
- ・労働関係法令および労働条件を遵守し、安全で衛生的な労働環境の提供、最低賃金の保証ならびに過剰労働時間の防止。
- ・結社の自由と団体交渉の実効的な承認を支持するとともに、雇用管理や処遇についての一切の差別

的な取り扱いをせず、あらゆるハラスメントなど、職場における不当な取り扱いを防止するための措置。

(5) B C P 対応

自然災害、事故、テロ、廃業、経営上の事由による供給停止のリスクに備え、事業継続計画（Business Continuity Plan）を立案し、リスクの低減を実施し、そのための情報開示、透明性をサプライヤーの皆様との双方合意の上で推進してまいります。

(6) 安全性への取り組み

当社グループが有害と捉える化学物質の含有状況を含めた成分組成を開示し、当社グループ商品を使用する赤ちゃんのご家族に安心、満足、信頼されることを最重視して、その開発から製造、販売、アフターフォローに至るすべてのプロセスを実行します。また、各国の法令や安全基準等を遵守して、商品の品質と安全性の確保に努めます。

また、動物実験の廃止に向けた動きを、世界的かつ重要な要請と受け止め、動物実験廃止の実現に向けて取り組みます。

(7) 持続可能な原材料調達の推進

深刻な環境問題や人権・労働問題が存在するパーム油派生品・紙等について、持続可能な調達を推進します。

2.環境負荷軽減

(1) 環境保全の推進

環境保全の重要性を理解し、事業活動に伴う大気汚染、水質汚濁、土壌汚染等の有害物質の排出による環境負荷の抑制、低減をサプライヤーの皆様と取り組みます。

(2) 資源の効率的な利用と省資源化の推進

資源（エネルギー・水・原材料等）の持続可能で効率的な利用と省資源化（リデュース・リユース・リサイクル）をサプライヤーの皆様と取り組みます。

(3) 廃棄物の削減

廃棄物の特定、管理、削減および責任ある廃棄を実行すると共に、その削減をサプライヤーの皆様と取り組みます。

(4) 温暖化物質の排出抑制

環境マネジメントシステムの更なる構築をはじめ、特に温暖化物質を特定し排出量の削減を努めると同時に、CO2 排出量抑制に関する記録を適切に実施してまいります。

(5) 製造工程および製品における化学物質の管理

製品に含有する化学物質や、製造工程で用いる化学物質の管理は、各国の環境に関する法令、条例、

協定等に適合するため、使用する化学物質情報を調査、把握し、遵守することを求めています。

(6) 生物多様性

生態系に与える直接および間接的影響について検討を行い、生物多様性の保全と持続可能な利用に取り組むことを求めています。

3.公正な取引

(1) 社会規範の遵守

調達活動のあらゆる場面において、常に高い倫理観をもち、コンプライアンス重視の活動を推進し、法令または企業倫理に反しなければ得られない利益は放棄します。

(2) 法令遵守

企業の社会的な存在意義を十分に自覚し、各国、地域に関する法令および規制を遵守します。また、企業倫理綱領をはじめとする社内規程を遵守し、これを徹底し、誤解を招くような行為またはこれに反する行為は行いません。さらに、反社会的な勢力とは関係をもたないことはもちろん、不当な要求に対しては、断固としてその要求を拒否するとともに、関係当局と連携し、組織的な対応をします。

(3) 公正な競争

調達活動においても、公正、透明、自由な取引および競争を通じて、企業としての発展を目指し、またそれによって健全な経済の発展に寄与していくため、国内外のあらゆる競争法を遵守します。また、これらを踏まえ適正な取引方法を確立し、サプライヤーの皆様と協議しながら、責任ある調達を行います。

さらに、企業活動の競争力の源泉である知的財産を適切に管理・活用するため、会社の特許権、実用新案権、商標権、意匠権または著作権等の知的財産権の重要性を認識し、研究成果、開発成果を適切に権利化し保護します。また、第三者の知的財産権を不当に侵害しないよう取扱いには十分に注意します。

(4) 汚職、贈収賄の禁止

サプライヤーの皆様に対して、不当な利益や優遇措置の取得・維持を目的とする接待、贈答、金銭などの授受および供与は一切行いません。

(5) 優越的地位の濫用禁止

企業としての社会的存在を十分に自覚し、各国、地域に関する法令および規制を遵守すると同時に、優越的地位を濫用せず、サプライヤーの皆様との公平で公正な関係を保つように努めます。

(6) 信頼関係の構築

赤ちゃんのご家族に安心、満足、信頼される商品や資材の取引を通じ、サプライヤーの皆様との信頼関係を構築してまいります。

また、サプライヤーの皆様と必要な情報を交換し合い取引の条件や相互の行動などについて真摯に評

価値合い、相互の事業発展と業績向上に努めていきます。

(7) 情報管理とセキュリティ

調達活動においては、機密情報ならびに個人情報に厳重に管理していきます。また、機密情報等の不正利用を防止します。

2020 年 12 月 21 日制定

2024 年 8 月 5 日改訂

2025 年 2 月 14 日改訂

通報制度

「ピジョン・パートナーズライン」(お取引先様コンプライアンス通報・相談窓口)

【設置趣旨】

ピジョン・パートナーズラインは、ピジョングループとの取引等において、ピジョングループ社員・役員の行為が企業倫理等に違反しているのではないか等の不信をもたれた場合に、その通報・相談をする窓口として設けられています。

【通報・相談者の保護等】

通報・相談した方は、通報・相談した事実を理由とする不利益を受けることはなく、個人情報は保護されます。また、通報・相談は匿名でも行うことが可能ですが、通報・相談内容に関して十分な調査および再発防止策策定・実施等を目的として所属先会社名および氏名の確認をする場合もあります。なお、この確認に応じることは義務ではありません。

その他の個人情報の取り扱いについては、下記 URL の通りとさせていただきますので、当該取り扱いにご了承いただける場合に通報・相談ください。

https://www.pigeon.co.jp/sustainability/files/pdf/confidential_20250801_jp.pdf

【通報・相談できる場合】

ピジョングループ社員・役員の行為が企業倫理等に違反（コンプライアンス違反）するおそれがあるのではないか、または違反しているのではないか等の不信をもたれた場合。

【通報・相談できる方】

ピジョングループと取引のある会社およびその関係者の方がご利用になれます。

【ご留意いただきたいこと】

- ・コンプライアンス違反と関係のない個人への誹謗・中傷等の内容の通報につきましては、ご遠慮願います。
- ・通報・相談したことを理由として、ピジョングループが通報した方およびその所属先会社を不利益に扱うことはありません。

【通報・相談の受取人(ピジョン・パートナーズライン担当者)】

ピジョン・パートナーズラインに寄せられた通報・相談は、以下の担当者・担当部門が管轄します。

・社内窓口：

ピジョン株式会社 経営戦略本部長

ピジョン株式会社 経営戦略本部 副本部長

ピジョン株式会社 法務部シニアマネージャー

ピジョン株式会社 法務グループ担当者

・社外窓口：

顧問弁護士事務所（シティユーワ法律事務所）担当弁護士

【通報・相談の流れ】

①ピジョン・パートナーズラインの URL にアクセスします。

https://portal.dq-helpline.com/pigeon_partners_line/

②通報者共通 ID・通報者共通パスワードを入力し、ログインします。

通報者共通 ID：partnersline

通報者共通パスワード：partnersline

③サイト上の指示に従い、「通報暗証番号」の設定をし（欧州を除く）、通報・相談内容を記載します。

④あなたの通報・相談がディー・クエストのサーバーに登録されると、13桁の「通報番号」が発行されます。

通報・相談者とピジョン・パートナーズライン担当者はこの通報番号を使って通報・相談サイト上でコミュニケーションを行い、ピジョン・パートナーズライン担当者は通報・相談に対する調査結果などを報告します。通報・相談サイト上でのコミュニケーションにあたり、通報・相談者においても通報番号が必要となりますので、通報暗証番号と共に保管いただくようお願いします。

関連方針

ピジョングループ人権方針

https://www.pigeon.co.jp/sustainability/social_top/humanrights/

持続可能なパーム油調達方針

[https://www.pigeon.co.jp/sustainability/environment_top/environmental_policy /](https://www.pigeon.co.jp/sustainability/environment_top/environmental_policy/)